

育英友の会会報 No.124号  2015年10月23日	<b>会 報</b>	発行者 田村規千代 編集者 窪田 安一 発行所 育英友の会 日本学生支援機構政策企画部広報課内 E-mail: refer-itomo@ikueitomonokai.jp
---	------------	---

## 2015年度 全国交流のつどいのご案内



全国から育英友の会のスタッフや会員が集まり、親睦を深めることを目的に開催します。全国の人と友達になり交流の輪を広げていきましょう。各地区の運営や地域交流集会のノウハウなどの情報交換もしましょう！奮ってご参加ください。

この機会に大阪観光（USJ やアベノハルカス）もしませんか？

日 程： 2015年11月21日（土）～22日（日） 1泊2日

\*なお、有志で翌日11月23日（月・祝）に大阪観光する予定です。希望者はその旨を参加申し込み時にご連絡ください。

会 場： 大阪府立青少年海洋センター 大阪府泉南郡岬町淡輪6190

TEL. 072-494-1811 <http://www.osaka-kaiyo.com>



参加費： 7,000円（食費・宿泊費・行事費・保険料が参加費に含まれています。）

募集人員： 28名（応募者多数の場合は申し込み先着順となります。）

内 容： 塩作り、豆腐作り、室内研修、バーベキュー、ヨット研修など（予定）

### 申込方法

下記の全国交流のつどい申し込みページから、直接お申し込みください。

申し込み順に詳細案内を郵送させていただきます。

<http://goo.gl/forms/ONB8n3e4xW>

（申込締切：11月7日（土）17時）



右のQRコードをスマホで読み込ませると便利です。→



### 問合せ先

◎インターネットでのお問合せ

E-mail: [tsudoit@ikueitomonokai.jp](mailto:tsudoit@ikueitomonokai.jp)

◎電話によるお問合せ

育英友の会近畿支部 松山 憲司（まつやま けんじ） 携帯電話：080-1415-6989

## 育英友の会創立60周年記念式典について

育英友の会は来年創立60年を迎えます。その記念式典を以下の日程、会場で予定しておりますので、奮ってご参加くださるようお願い申し上げます。

日 時： 2016年5月28日（土）17:00 （予定）

会 場： 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木）

\*詳しくは次号の会報やホームページ等でお知らせいたします。

## 家族会員制度について

家族会員制度が始まりました。ご家族のどなたかが年会費を納入していれば、同居のご家族に限り、新たに年会費の納入なしに正会員になることができます。1人分の年会費で家族会員全員が正会員の特典を受けることができます。家族会員には年齢制限はありませんのでお子様なども是非ご登録ください。ご希望の方は下記まで。

E-mail: [refer-itomo@ikueitomonokai.jp](mailto:refer-itomo@ikueitomonokai.jp)

\*現在正会員の方のお名前とご住所。そして新しく家族会員になられる方のお名前をお知らせください。

# 日本各地で『笑顔』に包まれた出会い・感動・絆が生まれました

主催：育英友の会、後援：日本学生支援機構で『留学生・奨学生地域交流集会』開催

**中国四国地区**：42名参加  
国立江田島青少年交流の家

親睦レクリエーション、分科会  
グループワークトレーニング  
キャンドルファイヤー、野外炊飯

**北海道地区**：35名参加  
国立日高青少年自然の家

室内スポーツ、テーマトーク、  
キャンドルファイヤー  
野外炊飯

**九州地区**：32名参加  
国立夜須高原青少年自然の家

ナイトウォーク、分科会  
キャンドルファイヤー、野外炊飯

**関東地区**：50名参加  
YMCA三浦ふれあいの村

ウォークラリー、野外炊飯  
テーマトーク、軽スポーツ  
キャンドルファイヤー

**近畿地区**：49名参加、国立淡路青少年交流の家

親睦レクリエーション、カッターボート研修  
分科会、グループワークトレーニング  
キャンドルファイヤー、野外炊飯

**東海地区**：34名参加  
各務原市少年自然の家

軽登山、テーマトーク、野外炊飯  
キャンドルファイヤー

\*参加学生のうち**53名**の方が育英友の会に入会してくれました。ありがとうございます。

## 関東地区 男子日本人学生Yさんの感想文

私の交流集会は「ネボウ」で始まった。私の家から三崎口駅までは約2時間。12時半三崎口駅集合ということで私は午前10時半には家を出なければいけなかった。翌日からの新たな仲間との出会いにワクワクしつつ、私は24時丁度にベッドに入り就寝した。次の日の朝、時計を確認すると時刻は10時半。寝坊だ。急いで三崎口駅に向かい、アイスブレイクには間に合うことができた。その後、班ごとに分かれて野外炊事を行った。野外炊事までには、留学生や日本の学生とも馴染むことができ、この時から徐々に中身のある話が出来るようになった。

1日目の夜は、同じ班の子といろんなことを話し合った。恋愛、結婚、家族、兵役など内容は多種多様なものだ。2日目もテーマトークの中で様々な人と様々な話をすることが出来た。自分の地元自慢や人生設計、好きな異性のタイプからおすすめのデートコースまでありとあらゆることを話した。夜にはキャンドルファイヤーを行い、お父さん※の話も聞けた。

おそらく三日間で30人程度の人と話したことだろう。見ず知らずであった人と寝食を共にし、夜な夜な語り合った。そこで私が見つけたものは希望を持つ者の輝きだった。夢を語りだすと止まらない。そんな人物が何人もいた。私とは違い、具体的な夢があり、とても素敵に見えた。そして私にも小さな光が見えた。人々、人の笑顔が好きだった私はどんな職種でも人を笑わせることができたらいいなと考えていた。そして、学生の意見やお父さんの話を聞き自分の思っていることは間違えじゃないと感じた。人の役に立ち、必要とされ、褒められる仕事。私はそういう仕事ができる人間をこれからも目指していきたいと思う。

交流集会での三日間はほんとうに楽しくて、刺激的だった。この三日間で私のネボウはキボウへの一歩へと変わったのだ。

※お父さん=スタッフのニックネーム

## 中国四国地区 女子日本人学生Oさんの感想文

私は今回の交流を通して多くの留学生の方と接し、時間を大切に使わなければいけないと思いました。留学生の方は日本に来て私の想像もできないほどの苦労をされているはずであるのに、一年という短い時間にアルバイトをし、日本語を習得し、国際交流をしておられ、私の今の時間の使い方は時間を無駄にしていると思いました。

また、話し合いの最中に何度か日本語のある単語の意味をみんなで留学生の方へ解りやすくおしえるという場面がありました。その際にみんなで工夫をしましたが、文化などの違いからどうしても上手に伝えることができませんでした。今まで、日本語を人に教えたり、短い分の添削をしたことがなかったため、教えること日本語の難しさ、自分の日本の文化に対する無知を実感しました。私は日本人であるため、日本語習得の難しさを理解することはできませんが、今後何かしらの形で習得のお手伝いができたらいとと思います。

## 近畿地区 女子留学生Sさんの感想文

初めてこんな交流集会に参加しました。最初にどんな感じか全然わからなかった、ちょっと不安と緊張感がありました。でも集合場所についていたら緊張感は完全に消えました。

充実した3日間でした、すてきな出会いがたくさんできました。友達もいっぱいできました。これからも連絡して付き合っていい期待。これからも、こんなイベントにどんどん参加していきたいと思います。

日本にいる間、もっともっとこんな貴重な経験をためていきたいです。

## 九州地区開催委員長の所感

平成27年度のテーマは「つながる」としました。このイベントの後も繋がりが発展していくようにという思いからテーマ設定しました。イベント終了時には参加者全員のLINEグループができ、活発に動いていました。今年度の参加者の中には、例年に比べ活発な学生が多く、分科会の班を超えての繋がりも多数生まれました。分科会では、留学生と日本人学生の間で恋愛観の違いやカルチャーショック等について、「国際交流」にふさわしい内容の話で盛り上りました。

～ 活動の様子 ～



8月14日(金)～16日(日) 北海道地区



8月21日(金)～23日(日) 関東地区



9月4日(金)～6日(日) 東海地区



8月15日(土)～17日(月) 近畿地区



8月14日(金)～16日(日) 中国四国地区



9月5日(金)～7日(日) 九州地区

## 大会・第1回理事会報告

2015年5月23日(土)～24日(日)、東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、2015年度育英友の会大会と理事会が開催され、積極的な議論や審議が行われました。

### ◎2014年度報告事項

- ①総務・事務局
  - ・入会状況・会員証について
  - ・会報、支部報発行について
- ②事業
  - ・2014年度地域交流集会について
- ③財務
  - ・2014年度支部配分金

### ◎2015年度議題事項

- ①総務・事務局
  - ・規定・要領改訂について
  - ・会報発行日について
- ②事業
  - ・2015年度地域交流集会について
- ③財務
  - ・2015年度支部配分金

### 友の会への問い合わせ

育英友の会事務局には、常駐する関係者がおりません。申し訳ございませんが、お問い合わせなどは下記宛先までメールでお願いします。お電話や郵送でのお問い合わせはご遠慮ください。

refer-itomo@ikueitononokai.jp  
住所が変わられた方もメールでお知らせください。スタッフ希望も受け付けていますので、お気軽に上記メールでお問い合わせください。

### 奨学金に関するお問い合わせ

育英友の会あてに日本学生支援機構の奨学金についての相談、問い合わせのメールをいただくことがあります。申し訳ございませんが育英友の会は日本学生支援機構とは別の団体です。奨学金に関するお問い合わせについては、日本学生支援機構の下記ホームページ「よくある質問」でご確認ください。

[http://www.jasso.go.jp/saiyou/q\\_and\\_a.html](http://www.jasso.go.jp/saiyou/q_and_a.html)  
育英友の会からの回答はご容赦願います。

### 育英友の会各支部ホームページアドレス

育英友の会本部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp">http://www.ikueitononokai.jp</a>
北海道支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/hokkaido">http://www.ikueitononokai.jp/hokkaido</a>
東北支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/tohoku">http://www.ikueitononokai.jp/tohoku</a>
関東支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/kanto">http://www.ikueitononokai.jp/kanto</a>
北信越支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/hokushinetsu">http://www.ikueitononokai.jp/hokushinetsu</a>
東海支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/tokai">http://www.ikueitononokai.jp/tokai</a>
近畿支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/kinki">http://www.ikueitononokai.jp/kinki</a>
中国四国支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/chushikoku">http://www.ikueitononokai.jp/chushikoku</a>
九州支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/kyushu">http://www.ikueitononokai.jp/kyushu</a>